

## 平成30年第1回定例会質問事項

### 質問1 赤穂会代表 汐江 史朗 議員

- 1 赤穂市総合戦略について
  - (1) 具体的施策の進捗状況について
  - (2) 未着手の具体的施策の状況について
  - (3) 今後の見通しについて
- 2 観光客誘客及び交流人口増加について
  - (1) あこう元禄“しお”回廊整備基本構想について
    - ア 今後の展開について
    - イ 関連施設の活用について
- 3 若い世代の出産・子育てについて
  - (1) 出産・子育ての現状について
    - ア 赤穂市民病院常勤産婦人科医師補充の取組みと今後の見通しについて
    - イ 保育所入所先保留状態児童の原因と待機児童対策について
- 4 空家等対策について
  - (1) 空家改修費助成について
  - (2) 空家管理ふるさと納税の返礼品について
  - (3) 空家購入時の助成について
  - (4) 空家入居時の家賃補助について
  - (5) 空家バンク登録について
- 5 財政の健全性確保の取組みについて
  - (1) 基金残高の考え方について
  - (2) 財政健全化指標について
- 6 介護老人福祉施設・保健施設等の現状と対策について
  - (1) 市内の介護老人福祉施設・保健施設等の入所定員数は足りているのか
  - (2) 市内の介護老人福祉施設・保健施設等の利用状況を市は把握しているのか
  - (3) 年金受給年齢の引き上げは就業年齢の伸びにつながり、高齢者の在宅介護が難しく介護老人福祉施設・保健施設等需要の増加が予想されるが、この問題にどう取り組んでいるのか
- 7 管理型産業廃棄物最終処分場について
  - (1) 産廃計画は“実施されるのではないか”と心配する市民の声にどう応えていくのか
- 8 観光振興について
  - (1) 春の観光客誘致のため春の義士祭・赤穂城跡・桜を活用できないか

- (2) 市外からの観光客誘致のため春の義士祭・赤穂城跡・桜をPRできないか
- 9 交通基盤の整備について
  - (1) 地域の実情にあった交通体系の確保はできるのか
- 10 「都市計画道路」赤穂大橋線整備促進事業の今後の取組みについて
  - (1) 第1期工事区間の未整備区間について
- 11 広域幹線道路整備促進事業における高取峠現況調査事業について
- 12 運動部活動活性化推進事業について
  - (1) 外部指導員の身分、資格、指導内容について
  - (2) 事故が起きた場合の対応について
  - (3) 外部指導員の今後の方針について
- 13 個性ある地域文化の創造について
  - (1) 国史跡指定されている赤穂城跡民有地の取得は何件残っているのか
  - (2) 国史跡指定された赤穂城跡用地取得の期限は定められていないのか
  - (3) 赤穂城跡用地取得についてどのような取組みをしているのか。また、今後の取得計画の見通しがついていないのか
  - (4) 用地取得完了後の赤穂城跡全体の整備計画はあるのか

## 質問2 新風代表 奥藤隆裕 議員

- 1 安全・安心に生活できるまちづくりについて
  - (1) 重度身体障がい者の施設について
    - ア 赤穂市に重度身体障がい者向けの施設を造ることはできないか
  - (2) 赤穂市民病院について
    - ア 医師の確保について
    - イ 特色ある病院について
    - ウ 独立行政法人化等 抜本的な対策が必要と思う。対策検討委員会の設置が必要ではないか
- 2 自然と共生する住みよいまちづくりについて
  - (1) 産業廃棄物最終処分場について
  - (2) 赤穂の希少動植物の調査について
  - (3) 空家の活用について
  - (4) さくらの名所復活大作戦について
  - (5) 区画整理について
    - ア 進捗状況はどうか

- 3 産業と交流が盛んな活力のあるまちづくりについて
  - (1) お試し暮らし住宅について
    - ア 他地区への拡大は考えられないか
  - (2) 農地利用の考え方
    - ア 休耕田、耕作放棄地について
  - (3) 地産地消と農業振興について
    - ア 旬菜蔵赤穂の活性化について
    - イ 農業用ビニールハウス設置に支援ができないか
    - ウ 地産外商について
  - (4) 高取峠トンネル化について
    - ア 交通量調査について
    - イ 県の考えについて、赤穂市としてはどのように捉えているか
  - (5) 国道250号 坂越橋から南野中三差路までの4車線化の見通し
- 4 生涯にわたり夢を育むまちづくりについて
  - (1) 学校でのタブレット端末の支給について
    - ア 特別支援教育でタブレット端末を支給されるが、それを小学校にも拡充できないか
  - (2) 中学校の部活動について
    - ア 外部指導員の今後の方向性について
    - イ 生徒の数が減少するなかでの部活動の今後の考え方
  - (3) 赤穂シティマラソン大会について
    - ア 金額、動員人数とも過大ではないか。見直しはできないか
  - (4) 城南緑地陸上競技場の整備について
    - ア 施設管理全般について
    - イ 陸上競技場の夜間照明について
  - (5) 日本遺産の認定について
    - ア 北前船寄港地の日本遺産認定に向けての取組について
    - イ 忠臣蔵の日本遺産認定に向けての取組について
- 5 市民と行政がともに歩むまちづくりについて
  - (1) ふるさと納税について
    - ア 平成28年度の寄付金額、寄付件数について
    - イ 返礼品について
    - ウ 同窓会への補助について
  - (2) 行政情報の提供について
    - ア SNSによる情報提供について

### 質問3 政翔会代表 家入時治 議員

- 1 赤穂市総合戦略に掲げる基本目標に基づく施策の展開について
  - (1) 安定した雇用を創出しますについて
    - ア 子育て支援の情報提供による女性の再就職促進について
    - イ 育児のため仕事を休む・退職することにならない支援施策を求める
    - ウ 農林水産物直売所設置支援事業について
  - (2) 新しいひとの流れをつくりますについて
    - ア お試し暮らし住宅事業について
  - (3) 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえますについて
    - ア 結婚・出産・子育てと出会いの創出をパッケージ戦略に
  - (4) 安心なくらしを守り、地域と地域を連携しますについて
    - ア 関西福祉大学との連携による人の流れを生み出す取組の内容について
    - イ 総合的な空家対策について
- 2 財政計画について
  - (1) 国の「人づくり革命」における自治体の行財政に影響する内容は何か
  - (2) 積極的な歳入確保の内容は何か。また、軽自動車税の収納率アップ、善意の駐車場他の有料化を
- 3 第1の柱、安全・安心に生活できるまちづくり
  - (1) 赤穂市みんなの和を広げる手話言語条例による具体的な手話普及策は何か
  - (2) 病院事業における新棟及び本館の施設・設備の有効活用する体制構築はできるのか
- 4 第2の柱、自然と共生する住みよいまちづくり
  - (1) 「さくらの名所復活大作戦」の取組内容について
- 5 第3の柱、産業と交流が盛んな活力のあるまちづくり
  - (1) 企業誘致に向けた活動状況はどうか
  - (2) 有害鳥獣対策の新しい取組はないのか
- 6 第4の柱、生涯にわたり夢を育むまちづくり
  - (1) スポーツ振興について
    - ア アスリート育成の考え方について
    - イ 関西福祉大学との連携による子どもから学生までの組織編制について
- 7 第5の柱、市民と行政がともに歩むまちづくり
  - (1) 経費削減における庁舎施設・設備と病院他施設や民間施設とも一体的な管理費用の削減はできないか
  - (2) 人事評価制度の適正な運用と職員のモチベーション変化はどうか

質問4 日本共産党赤穂市会議員団代表 川本孝明 議員

- 1 市長の政治姿勢について
  - (1) アベノミクスによる格差と貧困の拡大の影響をどう見ているか
  - (2) 憲法の平和主義に照らし、9条改憲の動きをどう見ているか
- 2 子育て支援について
  - (1) 子育て世代包括支援センターの内容と体制について
  - (2) 子育て支援施策の拡充をはかられたい
- 3 交通弱者対策について
  - (1) 交通弱者対策は「喫緊の研究課題」との認識のもと「住民アンケート」を実施し、実態を把握されたい
- 4 産廃計画について
  - (1) 「管理型2ヶ所は反対、高野の安定型も市民の不安が払拭されない限り反対だ」の姿勢が「その動向を注視し、適切に対応していく」に後退しているのではないか
  - (2) 福浦産廃計画について
    - ア 意見書提出から4年越えの回答があった。提出者には亡くなられた方がいる。県の紛争予防調整条例は不公平を生じ、欠陥条例ではないか
    - イ 事業者は、「現行土木資材としても使用されている『焼却灰』に限定する」と回答している。元々計画は74%が「燃え殻」「ばいじん」だ。焼却灰とはどのようなものか
  - (3) 西有年産廃計画について  
千種川の水を利用する関係自治体などと協議会をつくり、知事に許可しないよう申し入れられたい
- 5 病院事業
  - (1) 第二期基本構想の目標に対し30年度予算はどうか
  - (2) 産婦人科医師を確保し分娩再開を求める
  - (3) 市民病院として病児・病後児保育の実施を求める
- 6 国民健康保険税と介護保険料を基金並びに法定外の繰り入れで軽減をはかられたい
- 7 市及び関係団体において、無期雇用契約への転換対象職員の確認と指導を求める

質問5 公明党代表 木下 守 議員

- 1 開かれた市政推進のための市長による市民ニーズの把握について
- 2 高取峠のトンネル化について
- 3 総合的な空家対策について
- 4 しおブランド化推進について
- 5 あこう元禄“しお”回廊整備基本構想における飲食店や雑貨店等の誘致やみなと  
広場付近の直売所整備について
- 6 市内産業の活性化について
- 7 産後ケアについて
- 8 意思疎通支援について
- 9 在宅医療・介護連携推進について
- 10 教育環境の整備について